

ウオダス 漁海況速報 No. 1677

発行日 平成21年10月1日 <http://www.aomori-itc.or.jp>

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



10月のウオダス発行

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	⑬	14	15	16	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

●平成21年度ヒラメ稚魚分布密度調査

結果 (太平洋) について

スルメイカ 一本釣	37隻	13,695.0kg
クロマグロ 延縄	127隻	9,197.0kg
ウスメバル 一本釣	125隻	1,854.0kg

スルメイカ 一本釣	9隻	2,400.0kg
クロマグロ 延縄	28隻	2,160.3kg
ウスメバル 一本釣	19隻	392.4kg

スルメイカ 底曳網	3隻	354.0kg
ヤリイカ 底曳網	6隻	527.0kg
マダイ 一本釣	18隻	158.0kg
(563.8kg) 底曳網	5隻	380.6kg
刺網	37隻	25.2kg
クロマグロ 一本釣	41隻	1,484.2kg
ブリ 一本釣	26隻	636.8kg
(645.8kg) 定置網	8隻	9.0kg
ウスメバル 一本釣	19隻	10.2kg
サケ 定置網	16隻	1,716.8kg

ヤリイカ 定置網	5隻	1.4kg
マダイ 一本釣	8隻	52.5kg
(101.2kg) 定置網	34隻	34.9kg
刺網	8隻	13.8kg
クロマグロ 一本釣	3隻	71.2kg
(3,772.6kg) 延縄	21隻	3,646.5kg
定置網	4隻	54.9kg
ブリ 一本釣	13隻	272.4kg
(471.1kg) 定置網	65隻	198.7kg
マダラ 刺網	2隻	0.5kg
サバ類 一本釣	3隻	4.2kg
(6.0kg) 定置網	1隻	1.8kg
サクラマス 定置網	1隻	1.0kg
サケ 定置網	159隻	6,197.4kg
(6,241.8kg) 刺網	6隻	44.4kg

スルメイカ 一本釣	2隻	385.0kg
(4,628.0kg) 底曳網	19隻	4,243.0kg
ヤリイカ 底曳網	8隻	199.2kg
マダイ 定置網	14隻	143.1kg
(181.8kg) 底曳網	8隻	20.5kg
刺網	3隻	18.2kg
クロマグロ 一本釣	15隻	359.7kg
(6,575.2kg) 定置網	12隻	6,215.5kg
ブリ 一本釣	1隻	13.6kg
(1,289.0kg) 定置網	12隻	1,275.4kg
ウスメバル 一本釣	7隻	169.7kg
マダラ 一本釣	7隻	194.3kg
(1,361.7kg) 底曳網	11隻	1,167.4kg
サケ 定置網	13隻	625.1kg



マダイ 刺網	2隻	1.2kg
クロマグロ 延縄	4隻	439.1kg

スルメイカ 一本釣	5隻	1,300.0kg
マダイ 一本釣	8隻	35.0kg
クロマグロ 一本釣	55隻	5,025.0kg
ウスメバル 一本釣	3隻	110.0kg
アブラツノザメ 延縄	6隻	2,450.0kg

定置網	63隻	
スルメイカ		315.8kg
ヤリイカ		596.5kg
マダイ		224.7kg
ブリ		230.0kg
マイワシ		610.5kg
サバ類		758.6kg

ブリ 一本釣	415隻	6,971.0kg
(11,705.0kg) 定置網	20隻	4,734.0kg
サケ 定置網	3隻	472.0kg

スルメイカ 一本釣	213隻	59,470.0kg
マダイ 定置網	5隻	4.5kg
ブリ 定置網	56隻	4,679.2kg
マダラ 一本釣	85隻	1,603.3kg
サケ 定置網	56隻	3,566.5kg

スルメイカ 一本釣	428隻	198,830.0kg
ブリ 一本釣	3隻	3.2kg
(69.1kg) 定置網	9隻	65.9kg
ウスメバル 一本釣	1隻	15.0kg
マダラ 一本釣	4隻	360.0kg
サバ類 定置網	4隻	74.0kg
サケ 定置網	16隻	7,911.6kg

スルメイカ 一本釣	361隻	160,793.0kg
サケ 他 定置網	60隻	41,010.6kg

ヤリイカ 一本釣	1隻	5.2kg
マダイ 一本釣	62隻	388.1kg
(831.8kg) 延縄	19隻	173.2kg
底建網	21隻	270.5kg
クロマグロ 一本釣	7隻	71.3kg
(302.3kg) 延縄	7隻	182.3kg
底建網	1隻	48.7kg
ブリ 一本釣	6隻	204.6kg
(820.5kg) 延縄	9隻	136.7kg
底建網	18隻	479.2kg
マイワシ 底建網	1隻	51.0kg
サケ 底建網	13隻	596.7kg

スルメイカ 一本釣	180隻	63,835.0kg
ヤリイカ 定置網	26隻	452.1kg
マダイ 定置網	10隻	2.7kg
クロマグロ 延縄	23隻	5,366.3kg
ブリ 一本釣	2隻	32.4kg
(180.1kg) 定置網	17隻	147.7kg
サバ類 一本釣	22隻	515.0kg
(526.3kg) 定置網	2隻	11.3kg
サケ 定置網	26隻	2,902.4kg

○主要魚種の動き

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (5月~)	昨年同期 累計比
小泊	13,695kg	128%	529,902kg	277%
下前	2,400kg	142%	373,645kg	205%
深浦	385kg	107%	166,142kg	66%
(津軽海峡)				
三厩	1,300kg	202%	147,570kg	220%
大畑	63,835kg	289%	569,895kg	74%
(太平洋)				
白糠	59,470kg	191%	1,051,749kg	91%
八戸	160,793kg	53%	3,317,697kg	106%

○尻屋崎沖ブイの旬別平均水温 (単位: °C)

	1m層	5m層	10m層
9月11日~20日	20.0	20.0	20.0
9月21日~30日	19.9	20.0	20.0
前回差	-0.1	0.0	0.0

※ブイの設置場所は41° 24' N, 141° 28' E (尻屋漁港から約1.7km)

沿岸各地の水温 (9月26～30日)

日本海 21℃台 津軽海峡 19～21℃台
 陸奥湾 20～21℃台 太平洋 18～19℃台

今回は降温した地域が多く見られ、平均前回差は-0.3℃となっています。

前年と比べると、陸奥湾、日本海及び津軽海峡で平年並み、太平洋でやや高めとなり、平均前年差は+0.2℃となっています。

平年と比べると、全ての海域で平年並みとなり、平均前年差は-0.3℃となっています。

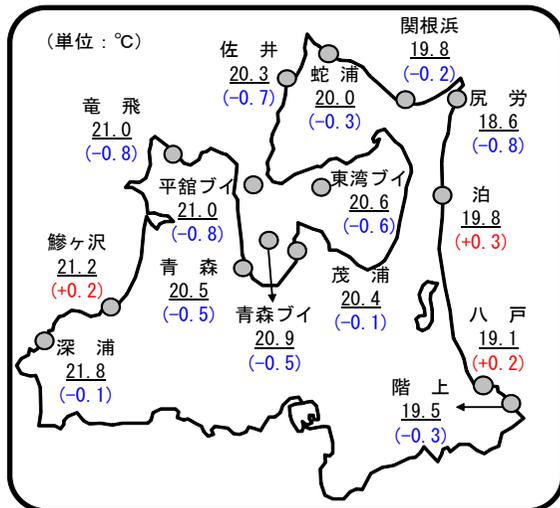


図 定地水温 (9月26～30日)
 平均値 (前年差) プイ1m

(単位:℃)

	水温	前回差	前年差	平年差
深浦	21.8	-0.3	-0.3	-0.1
鱈ヶ沢	21.2	-0.3	+0.5	+0.2
竜飛	21.0	-0.2	-1.6	-0.8
佐井	20.3	-0.6	-1.3	-0.7
青森	20.5	-0.2	-0.1	-0.5
蛇浦	20.0	-0.7	+1.4	-0.3
関根浜	19.8	-0.9	+0.6	-0.2
尻屋崎	18.6	-0.4	+0.2	-0.8
泊	19.8	-0.1	+1.5	+0.3
八戸	19.1	0.0	+1.2	+0.2
階上	19.5	-0.1	+0.7	-0.3
茂浦	20.4	-0.9	+0.1	-0.1
平館	21.0	+0.2	-0.1	-0.8
青森	20.9	-0.2	-0.2	-0.5
東湾	20.6	-0.3	+0.1	-0.6
平均	20.3	-0.3	+0.2	-0.3

※平成21年4月から鱈ヶ沢の観測位置が変わりました。

太平洋の海況 (9月24～27日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は18～19℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比較し、1℃ほど降温しています。前年同期と比較し、1℃ほど低い水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

19℃等温線でみると東経142度05分付近までとなっており、張り出しは前回と変わっていません。

○親潮系冷水の南下

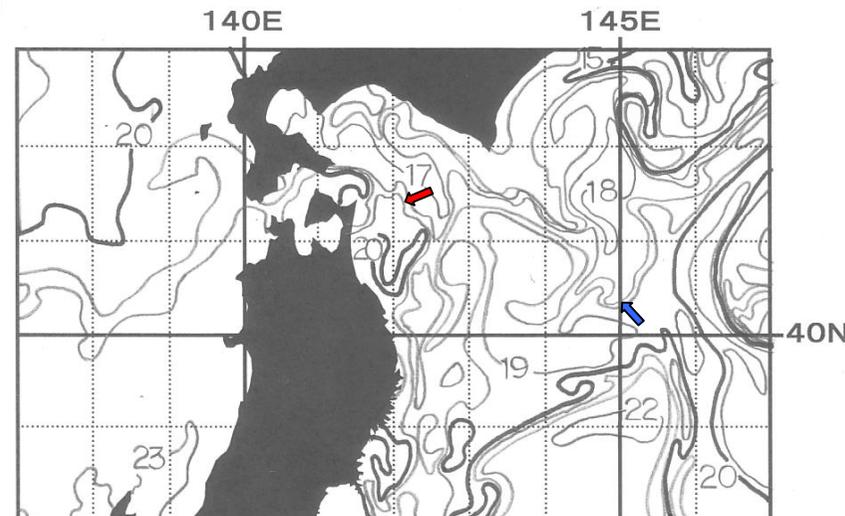
18℃等温線でみると北緯40度20分付近までとなっており、張り出しは前回より弱くなっています。

日本海の海況 (9月24～27日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は21～22℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比較し、わずかに降温しています。前年同期と比較し、1℃ほど低い水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター

北部太平洋海況情報 第52号

9月28日発行 (9月24～27日)

◎平成21年度ヒラメ稚魚分布密度調査結果 (太平洋) について

当研究所では、1999年から天然ヒラメの稚魚分布密度調査を行っており、今年7月28日、8月18日、9月15日に、桁網(水工研Ⅱ型)を用いて太平洋の三沢市沖8点で行いました(図1)。ヒラメの分布密度は桁網効率を0.28とすると0～85尾/1,000m²の範囲にありました(表1)。採集したヒラメの全長モードは7月28日が30～40mm台、8月18日が60～70mm台、9月15日が120～130mm台でした(図2)。水深別平均分布密度の最高値を着底指数とすると、今年は63と昨年より高くなりました(図3)。着底指数の高かった1999年と2004年は生き残りが良かったことから、本年産まれも生き残りが良いものと考えられます(担当：資源管理部 吉田)。

表1 ヒラメ分布密度 (尾/1,000m²)

調査月日/場所	水深 5m				水深 10m			
	四川目	淋代	六川目	塩釜	四川目	淋代	六川目	塩釜
7月28日	2	2	0	0	0	0	6	0
8月18日	80	66	75	31	79	73	85	5
9月15日	2	8	0	0	16	0	0	0

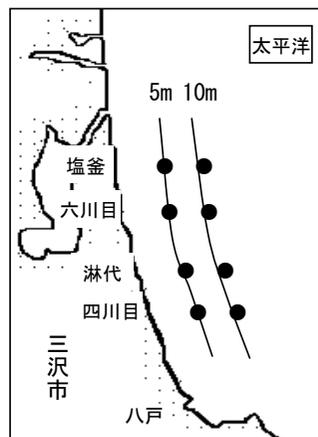


図1 調査地点

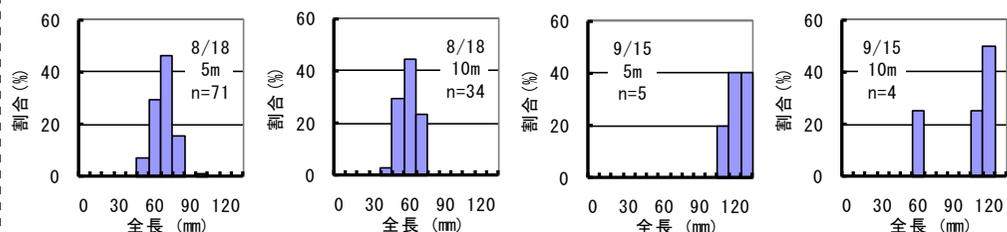


図2 採集したヒラメの全長組成

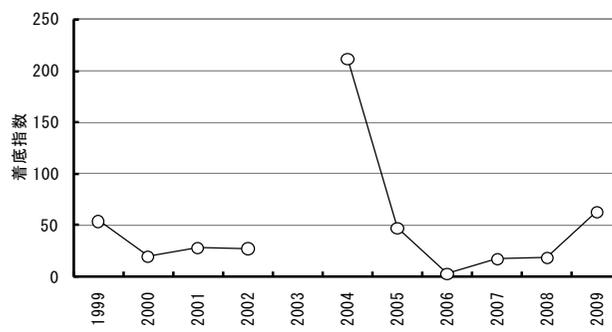


図3 太平洋のヒラメ着底指数の推移

◎大型クラゲ出現状況

漁業情報サービスセンターの9月30日までの情報によると、茨城県の大形定置網で初入網しています。

(資料：社団法人漁業情報サービスセンター)

<http://www.jafic.or.jp/kurage>